
平成21年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査 平成21年3月11日

質問者（質問順）

- 1 山田桂一郎 委員（民ヨコ）
- 2 杉山典子 委員（無所夕）
- 3 河治民夫 委員（共産党）
- 4 瀬之間康浩 委員（自民党）
- 5 渋谷健 委員（自民党）
- 6 谷地伸次 委員（民主党）
- 7 高橋正治 委員（公明党）
- 8 太田正孝 委員（無所夕）

道 路 局

局 別 審 査

1 山 田 桂一郎 委員（民ヨコ）

1 予算編成について

- (1) 平成21年度予算について、どのような考えで編成したのか。
- (2) 厳しい財政状況の中で、予算編成にあたり工夫した点は何か。

2 渋滞問題解消・深刻な環境問題への対応について

- (1) 本市発展に向けて幹線道路の整備を行っていく必要があると思うがどうか。
- (2) 保土ヶ谷バイパスの代替機能としての横浜環状北西線の整備についてどのように考えているのか。
- (3) すず風舗装を平成15年から実施しているが、これまでの実績と効果はどうか。
- (4) 平成21年度の施工予定と今後の整備の考え方はどうか。
- (5) マイカー利用の抑制と公共交通機関への転換に向けた道路局での取組はどうか。
- (6) バスの利便性向上を図ることは、自動車交通の抑制にもつながると考えるが、バスの利便性向上に向けた具体的な取り組みはどうか。

3 安心と安全に向けた取組について

- (1) 高齢者や障害者、子どもの安全を考えれば、歩道設置や無電柱化などの道路の整備を最優先課題として実施すべきと考えるがどうか。
- (2) 自転車走行環境の整備についての最近の実績について伺いたい。
- (3) 歩行環境・自転車走行環境の整備について、今後どのような対策を行うのか。
- (要望) 歩行者も自転車も安心して安全で快適な環境の整備を推進するために最大限努力されることを要望します。

4 河川に関する事務の道路局への移管について

- (1) 環境創造局からの河川に関する事務が道路局へ移管されたが、河川と道路の一体化を進めるメリットはどのようなものか。
- (2) 今後、河川改修と道路整備を進める上で具体的にどのようなメリットを考えているのか。

5 開港150周年事業について

- (1) スカイウォークの過去3年間での収支状況はどうか。
- (2) 開港150周年イベントと合わせて、例えばトライアスロンをスカイウォークで実施したり、写真撮影用の網の穴を大きくすることでカメラマンを集客するなどの取組が必要と思うがどうか。
- (3) フラワーアートフェスティバルの目的について伺いたい。
- (4) フラワーアートフェスティバルの具体的な実施内容について伺いたい。
- (5) この危機的状況に伴い、フラワーアートフェスティバルの事業費や協賛募集金額の見直しも行う必要があるのではないかと考えるが、厳しい経済状況を踏まえて、どのように対応するのか。

6 既存施設の保全と有効活用について

- (1) 都市インフラの一部として、維持管理は重要であり、これまでの維持管理費は少なかったものと考えているが、ここにきて良い意味で方向転換した理由は何か。
- (2) 道路修繕費の増額により生活道路はどう変わるのか。

2 杉山典子委員（無所ク）

1 橋りょうの維持管理について

- (1) 橋りょうの長寿命化修繕計画の策定状況はどうか。
- (2) 平成19、20、21年度の予算はどれぐらいか。
- (3) 橋りょうの維持管理に関して行政は現在どのようなことを行っているのか。
- (4) 橋りょうの維持管理に関して、民間はどのような技術を持っていると考えているのか。
- (5) 橋守検討において、民間からどのような点を期待しているのか。
- (6) 橋りょうの維持管理に関して、今後の行政の役割をどのように考えているのか。
- (7) 横浜市が一定の技術レベルを維持していくためには何が必要か。

3 河 治 民 夫 委 員 (共 産 党)

1 都市計画道路網の見直しについて

- (1) 都市計画手続において、対象地域住民への周知は、どのように行われるのか。
- (2) 地権者に対し、問題意識を持ってもらうことも含めて、ダイレクトメールなどを送る考えはないのか。
- (3) 次の見直しはいつ頃行われるのか。また、個々の路線の局地的な見直しと変更はあるのか。また、これまでであったのか。
- (4) 横浜駅根岸線について、見直しの素案の中では、「存続・事業着手時期未定」となっているが、中区山元町で改良工事が行われている。都市計画道路整備との関係は、どのようになっているのか。
- (5) 現在工事中の区域の一角に買収された用地があるが、この用地は今回の道路拡幅に関わっていない。これでは横浜市は必要のない用地を買ったことにならないか。
- (6) 都市計画道路は、事業着手してから初めて測量、用地買収をおこなうと聞いたが、矛盾しているのではないか。
- (7) 現在行われている改良工事に、その土地が関わっていないのは何故か。
- (8) 事業着手時期未定の都市計画道路の土地を購入し、今の工事で利用していないのは、財政が厳しいと言いながら、辻褄が合わない管理運営ではないか。
- (9) 横浜駅根岸線は、どのような理由で「事業着手時期未定」となっているのか。
- (10) 地権者に20年以上も土地制限をかけることが妥当なのか。
- (11) 横浜駅根岸線も、この見直しの時期に廃止すべきではないか。

2 岸谷生麦線の整備について

- (1) 岸谷生麦線と岸谷線、近接する2本の都市計画道路整備が必要なのか。
- (2) この見直しの時期に、岸谷線も廃止すべきではないかという意見もあるが、これについての見解を伺いたい。
- (3) 岸谷生麦線の1本目のトンネル施工に伴い、周辺家屋等に被害が出ていると

聞いているが、その結果を踏まえ、2本目のトンネル施工では、工法について再検討すべきと考えるがどうか。また、被害の原因が究明されるまで、トンネル工事は保留すべきだと思うがどうか。

(4) 被害者の要望に応じて、被害補償を直ちに行うように、首都高速道路株式会社を指導すべきと考えるがどうか。

4 瀬之間 康 浩 委員（自民党）

1 予算編成に対する決意表明について

- (1) 道路局予算案に対する局長の所感を伺いたい。
- (2) 道路特定財源が一般財源化されたとしても、財源を確保し、道路整備を着実に推進するべきと考えますが、改めて見解を伺いたい。

2 緊急経済対策について

- (1) 道路修繕費の推移はどのような状況か。
 - (2) 道路修繕費の平成19年度、20年度における市内企業の受注状況と、21年度予算の増額分の受注見込みはどの程度なのか。
 - (3) 今後の道路舗装補修にどう取り組んでいくのか。
- (要望) 道路修繕費の増額は、中長期的な視点に立ち、必要な予算を計上するよう要望します。

3 がけ防災について

- (1) 道路がけの防災対策への取組状況について伺いたい。
- (2) 区土木事務所において、現在、民地でのがけ崩れ災害への対応はどのようになっているのか。

4 街路樹管理について

- (1) 街路樹維持管理と「横浜みどりアップ計画」との関わりは何か。
- (2) 「いきいき街路樹事業」とはどのようなものか。その目的は何か。
- (3) 具体的にはどのような維持管理が可能になるのか。

5 根上がり対策について

- (1) 平成20年度実績はどうか。また、事業についてどのように評価しているのか。

(2) どのような箇所を選定しているのか

(3) 事業を進める上での課題と今後の取組の方向性について伺いたい。

6 あんしんカラーベルトについて

(1) 平成20年度の実施状況と21年度の予定について伺いたい。

(2) 小学校の通学路における、これまでの事業実績と全小学校への設置の見通しはどうか。

(3) 通学路以外での事業展開は、どのように考えているか。

7 橋りょうのアセットマネジメントと橋守について

(1) 長寿命化修繕計画に基づく補修事業の実施状況について伺いたい。

(2) 橋守検討業務の進ちょく状況について伺いたい。

(3) 21年度は、どのように取り組んでいくのか。

8 日本大通りフラワーアートフェスティバルについて

(1) イベントにおいて市民公募を行っている内容と応募状況について伺いたい。

(2) 開港5都市の1つである新潟市との交流計画について伺いたい。

(3) 本イベントを道路行政のPRにどうつなげていくのか。

9 地方分権について

(1) 直轄国道の権限移譲における課題は何か。

(2) 直轄国道の権限移譲を今後どのように進めていこうと考えているのか。

(要望) 365万市民の生活に不可欠な道路を整備し、確実に管理することは、高齢社会に対応した福祉施策を支える礎となるものです。是非、積極的な施策ができるよう、財源確保について、益々の努力を要望します。

5 渋谷 健 委員（自民党）

1 まちのバリアフリー化について

- (1) バリアフリー基本構想策定の実績と21年度の予定について伺いたい。
- (2) 関内駅周辺における道路特定事業計画の整備状況はどうか。
- (3) 関内駅のバリアフリー化について、道路局としてどのように対応していくのか。

2 シーサイドラインについて

- (1) シーサイドラインの利用者の推移とその評価について伺いたい。
- (2) 京急金沢八景駅への延伸予定について伺いたい。

3 地域交通サポート事業について

- (1) 南区における取組状況について伺いたい。
- (2) 南区で検討を進めている新たな交通手段の特徴について伺いたい。
- (3) 複数の交通手段から各地区の特性に応じた交通手段をどのように選択するのか。

4 道路事業資産の有効活用について

- (1) 資産の活用についてどのような検討がなされたのか。
- (2) 21年度に道路局の機構をどのように変えるのか。
- (3) 資産を有効に活用するための今後の方向について伺いたい。

5 都市計画道路網の見直しについて

- (1) 「都市計画道路網の見直しの素案」で公表した各候補路線の都市計画手続きの進ちょく状況について伺いたい。
- (2) 廃止候補とした路線の都市計画手続きの見通しを伺いたい。
- (3) 「都市計画道路網の見直し」に関する都市計画手続きの全体的な完了見込みに

ついて伺いたい。

6 環状4号線（上瀬谷地区）について

- (1) 市道五貫目第33号線の進捗状況と今後の見通しについて伺いたい。
- (2) 環状4号線の上瀬谷地区の整備効果について伺いたい。
- (3) 環状4号線の上瀬谷地区の整備の見通しについて伺いたい。

7 横浜環状道路について

- (1) 横浜環状道路の進捗状況について伺いたい。
- (2) 横浜環状南線の現在の取組状況について伺いたい。
- (3) 横浜環状南線の推進に向けた横浜市の考え方について伺いたい。

8 国道1号の整備について

- (1) 横浜市内の国道1号の整備状況について伺いたい。
- (2) 21年度に新規事業化する保土ヶ谷橋工区の概要と事業効果について伺いたい。
- (3) 事業の進捗よくに向けた取組について伺いたい。

9 国道357号の整備について

- (1) 国道357号の整備状況について伺いたい。
- (2) 八幡橋から本牧ふ頭間の整備は大きな整備効果が期待できると思うが、横浜市の考えを伺いたい。
- (3) 今後、横浜市はこれら整備の促進に関する期待にどのように応えていくのか。

6 谷 地 伸 次 委 員 (民 主 党)

1 横浜環状北線、鶴見区内の南北を連絡する都市計画道路について

- (1) 横浜環状北線の進ちよく状況について伺いたい。
 - (2) 岸谷生麦線の役割及び進ちよく状況について伺いたい。
 - (3) 南北分断解消のための道路整備の考え方について伺いたい。
 - (4) 鉄道を横断する「岸谷線」と「浜町矢向線」の整備時期について伺いたい。
- (要望) 広域的な物流ネットワークを担う横浜環状道路の整備とともに、長年の課題解消につながる都市計画道路の着実な整備を要望します。

2 橋りょうの地震対策について

- (1) 現在の道路橋の地震対策の進ちよく状況について伺いたい。
- (2) 耐震補強が完了していない橋りょうは、どのようなものか。
- (3) 耐震補強が完了していない橋りょうは、今後どのように対応していくのか。

3 無電柱化について

- (1) 鶴見区内の電線共同溝整備の取組状況について伺いたい。
- (2) 平成21年度の電線共同溝整備の事業予定について伺いたい。
- (3) 電線共同溝整備事業を展開していく際の課題について伺いたい。
- (4) 課題解決に向けた取組について伺いたい。
- (5) 電線共同溝整備の今後の取組について伺いたい。

4 自転車走行環境の整備について

- (1) 整備にあたっては、歩道上の歩行者の安全確保を第一に考えるべきと思うがどうか。
- (2) 鶴見区向井町モデル地区のこれまでの整備状況及び21年度の予定はどうか。
- (3) このモデル地区の整備についてどのような検証を行うのか。

5 自転車駐車場について

- (1) 鶴見駅周辺の自転車等の放置状況について確認したい。
 - (2) 平成20年のJR鶴見駅周辺と京急鶴見駅周辺における自転車駐車場の利用状況について伺いたい。
 - (3) 鶴見駅周辺での自転車駐車場整備の予定について伺いたい。
- (要望) 今後は、駅前の再開発などを契機として、都市整備局やまちづくり調整局と道路局が十分に調整を行い、自転車駐車場の整備に結び付くよう要望します。

6 地域交通サポート事業について

- (1) 多くの地域で本格運行につながるよう、現行の支援内容を拡充すべきと思うがどうか。
- (2) これまでに蓄積されたノウハウを具体的にどのように活かしていくのか。

7 道路修繕費について

- (1) ゼロ市債工事の内容について伺いたい。
- (2) ゼロ市債工事の市内企業の受注状況はどうか。
- (3) 平成21年度以降もゼロ市債に取り組むのか。

8 道路費負担金について

- (1) 過去5箇年の道路費負担金の実績について伺いたい。
- (2) 国に対して、極力、市内中小企業に発注するよう要望等を行なう必要があると考えるがどうか。

9 日本大通りフラワーアートフェスティバルについて

- (1) プレイベントの状況について伺いたい。
- (2) 集客PRも含めたイベントの周知方法について伺いたい。
- (3) イベントの平成22年度以降の継続について伺いたい。

10 すず風舗装について

- (1) すず風舗装のPRの取組内容について伺いたい。
- (2) 打ち水の地元参加の状況と今後の展望について伺いたい。

1 道路整備の戦略、道路ネットワーク化によるCO2削減効果について

- (1) 生活を支える社会基盤として必要な道路を、今後どのような考え方で整備推進していくのか。
 - (2) 便利なバス交通の確保に向けた道路改良事業をどう進めていくのか。
 - (3) 長津田駅南口線の進ちょく状況及び整備効果について伺いたい。
 - (4) 山下長津田線鴨居地区の進ちょく状況及び整備効果について伺いたい。
 - (5) 道路ネットワーク整備全体でどれだけのCO2削減効果があるのか。
 - (6) 道路ネットワーク形成によるCO2削減効果を市民に積極的にPRするべきと考えるがどうか。
 - (7) 今回の道路と河川の連携を期に、河川沿いに安全で快適な散策路や自転車道を整備することを進めるべきと考えるがどうか。
 - (8) この急激な社会状況の中でも、市民の財産である道路を今後とも整備し、かつ安全に管理していく必要があると思うがどうか。
- (要望) 今後とも将来を見据えた積極的な道路整備の推進を要望します。

2 地域交通サポート事業について

- (1) 短期間にここまで成果を出せたことの要因は何にあると考えるか。
- (2) 緑区北八朔地区の現在の取組状況と今後の見通しについて伺いたい。
- (3) 今後、この事業をより多くの地域に浸透させていくための方策について伺いたい。

3 交通安全対策について

- (1) 交通事故対策については、どのような取組が行われているのか。
- (2) 具体的な取組内容と対策の実施状況について伺いたい。
- (3) 交通安全対策について、地域の声をどのように汲み上げているのか。

4 安全灯事業について

- (1) ソーラー安全灯の仕様及び維持管理の特徴について伺いたい。
 - (2) 市内のソーラー安全灯の全設置灯数及び緑区内の設置灯数について伺いたい。
 - (3) 平成21年度におけるソーラー安全灯の設置計画について伺いたい。
- (要望)地球環境に優しいソーラー安全灯は、価格が下がってくると思いますので、市民要望に応えるため区と十分な連携を図り事業を推進していただくよう要望します。

5 自転車駐車場の整備について

- (1) 平成20年の緑区内の鉄道4駅周辺における自転車等の放置台数はどの位あったのか。
- (2) 鴨居駅周辺における自転車駐車場の現在の利用状況、及び平成21年度の整備予定について伺いたい。
- (3) 自転車駐車場を整備するうえで考慮すべきことや課題は何か。

6 バリアフリー歩行空間整備事業について

- (1) どのような基準で基本構想の策定地区を選定しているのか。
- (2) 今後、基本構想策定について、どのように取り組んでいくのか。
- (3) 中山駅周辺においても基本構想を定めるべきと考えるがどうか。

7 踏切道の改良について

- (1) 踏切5箇年整備計画の現在の進捗状況はどうか。
- (2) 踏切5箇年整備計画に位置づけられていない「小さな踏切」改良について、今後どのように進めていくのか。

8 太田正孝委員（無所ク）

1 財団法人横浜市交通安全協会について

- (1) 横浜市が協会に派遣している職員の給与に対する市からの補助額は、過去5年間でどれくらいになるのか。
- (2) 「公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律」の第6条について確認したい。
- (3) 横浜市には派遣職員に対する給与の支給条例というものはあるのか。
- (4) 横浜市職員の給与分を補助金で負担するのは脱法行為であり、損害賠償の請求対象になるが、どのように思うのか。
- (5) 協会と15億円の請負を随意契約しているが、なぜ、競争入札をしないのか。
- (6) 21年度の契約はどうするつもりか。